

地域に密着した介護サービスを提供する、
伊野本陣の家族便り

伊野本陣は、い〜のお〜

12月号

平成30年12月10日発行 第109号



今年のカレンダーも残り1枚となりました。この一年、ご利用者の皆様、ご家族様や、地域の方々、また多くのご支援、ご指導を頂きます沢山の方々のお陰と心より感謝いたします。

先日、出雲市グループホーム連絡協議会の事例報告会で発表をする機会がありました。伊野本陣からは、『隠れているメッセージ』と題しまして、お年寄りの方々との日々の関わりの中から、私達は、「介護者」としてではなく、「支援者」として、社会福祉を考えて行かなければいけないのではないかという事を、事例を通して報告させていただきました。認知症は病気です。誰もがなりたくてなっているわけでもなく、さまざまな障害が出てくる訳です。私たち「支援者」は、一人一人の表情、動作を見て何を言いたいのか、何を感じておられるのか、「見抜く力」が必要です。

また、在宅でいつまでも暮らし続ける為に、どう関わりを持ち、支援させてもらうべきなのかを考えています。認知症になったり、身体に不自由を感じる事があっても、誰もが『住み慣れた地域・自宅』で暮らすために、私たち職員はサポート役となり、出来ない事、困っている事を支援していきます。今年一年は新たな出会いも多くあり、沢山の方々にご利用いただきました。「今日もここに来て良かったな」「明日は本陣に出かける日だな」そう楽しみに思っていただけに努力していきたいと思います。足早に過ぎる一年は私達職員にとってもとても充実し、また、日々学ぶ時間でした。認知症ケアは終わりのない、また、毎日が始めてのような関わりになります。一人一人の願いや希望を叶える為、出来ない事、困っている事をサポートしていく職員が必要であり、職員個々の能力、また気づきも必要です。来年も、お年寄りの方々と共につくる本陣でありたいと考えております。

今後とも変わりませず、ご指導ご鞭撻いただきますようお願い申し上げます。皆様どうぞ、良いお年をお迎えくださいませ。

統括管理責任者 増原 智子

12月の行事予定

12月中 クリスマス会

忘年会



1月の行事予定

1月中 新年会

とんどさん



干し柿&干し大根作り



今年も干し柿&干し大根作りをしました。今年の干し柿は一味違います。使わなくなった障子を再利用。見た目もなんだか素敵でした。50キロの干し柿の完成です。毎日外を眺めながら「そろそろ食べれそうだねえ」と皆さん出来上がりを楽しみにしていってました(^o^)

11月21日(水)第12回出雲地域グループホーム連絡協議会の事例報告会が開催され、『伊野本陣グループホームやまもも』は出雲市健康福祉部「部長賞」をいただきました。発表者 片寄 恵



発行 有限会社 伊野本陣

- ・小規模多機能型居宅介護 もくせい
- ・グループホーム やまもも
- ・デイサービス(認知症対応型) つばき

ところ 〒691-0073 出雲市美野町504

(平田中心街から車で10分。一畑電鉄伊野灘駅から徒歩1分)

電話 (0853)67-9180

FAX (0853)67-9181

ホームページ <http://inohonjin.jp/> (または「伊野本陣」で検索)

Eメール inohonjin@hit-5.net

経営理念
安心と尊厳の
ある生活を
営むことの支援

ケア理念
共に喜び
共に楽しみ
共に笑って
共に過ごす

